

本物。品訪
鹿児島県 特産 特探

2012かごしまの新特産品コンクール 鹿児島県知事賞

本場奄美大島紬 裂き織りベスト

古い大島紬の生地を細く裂いて横糸に、大島紬に使用される絹糸を縦糸に使用した絹100%のベスト。高級感はそのままに、高密度で温かく、同じものができないオンリーワンの商品です。奄美市の有限会社ははじめ商事代表取締役の元雅亮さんにお話を伺いました。

軽くて柔らかいベストですね

作品のアイデアはどこから

これからの目標は

今回の商品は、大島紬の再生を目指して開発に取り組んできた素材「奄美裂き織り」を使用しています。「裂き織り」とは、古い生地を細く裂いてひも状にし、それを横糸にして新しい生地を織る手法。大島紬を使い、織機で新たに手織りする事で、独特の光沢や色合いを持った上質な生地が出来上がります。着物1枚をもとに出来上がる裂き織り生地はベスト1枚分程。お客さまの声も参考にしながら、裂き織りベストを開発しました。受賞後の反響は大きく、全国各地からお問い合わせをいただきました。



「奄美裂き織り」を使用した商品。軽くて手触りがよく、独特の色合いなど大島紬の魅力を感じます。

大島紬は約1300年の伝統を誇る世界三大織物のひとつ。しかし、着物が生活の中から徐々に姿を消し、袖を通す機会も減少しています。展示会などで「眠っている大島紬を何かの形で生かしたい」との声が多かったので、「大島紬を、奄美の職人の手で、価値あるものに蘇らせたい」と思い、「裂き織り」で生まれ変わらせる「大島紬里帰りプロジェクト」を開始しました。

古い生地はそのまま使っても弱く耐久性がないため、大島紬の縦糸を使用して新しい生地を織っていく「裂き織り」をすることで、厚みのある独特の風合いの中に、絹のしなやかさや艶があるものになりました。お客さまアンケートも参考に、製法に工夫を重ね、より洗練された上質な素材へと仕上げる事が可能になり、今回の商品が完成しました。



「お預かりした着物が蘇り、お客さまが喜んでくださると大変嬉しいです」と話す元さん(左)と専務取締役の元允謙(ただあき)さん(右)

私どもの願いは、大切に受け継がれながらも活躍の場を失ってしまった大島紬を、新しい時代の中でずっと愛し続けていただくことです。「奄美裂き織り」は、ファッションやインテリアの素材として大きな可能性があり、高度な知識と技術を有する奄美の職人に新たな仕事の機会を提供し、産地を活性化することができると考えています。

これからも多くのお客さまの声に応え、世界に誇る大島紬の技を絶やさないための努力を続けていきます。



本場奄美大島紬裂き織りベスト

左:メンズ、右:レディース

94,500円(税込) 表地:絹100%、裏地:キュブラ100%

有限会社はじめ商事
〒894-0062
奄美市名瀬有屋町30-1
電話 0997-52-1741
FAX 0997-69-3733
<http://hajimeshoji.com/>

プレゼントコーナー

「奄美裂き織り」を使用したカードケースを3名様にプレゼント。

応募締切 平成25年12月27日(金)

応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに

①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号

③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」

FAX 099(286)2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

広告